

令和6年5月1日

報道機関各位

令和6年北海道森づくり研究成果発表会の開催について

道総研森林研究本部（林業試験場、林産試験場）では、北海道水産林務部との共催で、森林整備や木材利用に関する知識を深め技術の向上を図ることを目的に、5年ぶりに対面形式で「北海道森づくり研究成果発表会」を開催します。

本発表会では、道総研森林研究本部が行ってきた研究成果のほか、各地域での技術普及に関する取組みなどをわかりやすく紹介します。

◎日時

令和6年5月16日（木）10:00～16:20

◎場所

北海道立道民活動センターかでの2・7（住所：札幌市中央区北2条西7丁目）

◎内容

- ・口頭発表：10課題 会場 かでのアスビックホール
- ・ポスター発表：25課題 会場 1階展示ホール
（ポスターコアタイム 11:10～11:50、15:35～16:20 では発表者が内容を説明します）

◎参加方法等

- ・参加費は無料です。
- ・1階展示ホールにて入場受付を行います。受付に名刺をご提供いただけますとスムーズに入場できます。
- ・発表会のチラシは道総研森林研究本部のホームページからもご覧いただけます。（URL：<https://www.hro.or.jp/forest/research/fri/koho/event.html>）



◎報道（取材）に当たってのお願い

- ・かでのアスビックホールのスクリーンに投影される資料や1階展示ホールの展示物の撮影はご遠慮くださいますようお願いいたします。

◎同時配付先

道政記者クラブ、林政記者クラブ、空知道政記者クラブ、上川道政記者クラブへ同時配付

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）
森林研究本部 企画調整部 普及グループ（担当者：阿部、逢坂）
電話 0126-63-4164 内線254
※平日8:45～17:30 土・日・祝日・年末年始はお休みです。

令和6年 北海道森づくり 研究成果発表会

令和5年までに道総研森林研究本部や林業関係者が研究開発した主な研究成果、地域での技術の普及や活動事例などを発表します。

日時

令和6年5月16日(木) 10:00 ~ 16:20

場所

かでの2・7 かでのアスピックホール、1階展示ホール
(札幌市中央区北二条西7丁目 道民活動センタービル)

内容

- 口頭発表 : 10課題 会場 : かでのアスピックホール 10:00~15:35
- ポスター発表 : 25課題 会場 : 1階展示ホール 10:00~16:20
(ポスターコアタイム : 11:10~11:50、15:35~16:20 発表者が内容を説明します)

参加方法等

- 入場受付は1階展示ホールにて行います。
名刺を御提供いただけますとスムーズに御入場できます。
- 本発表会は(一社)自然環境技術者教育会(JAFEE)のCPD制度認定講習会です。
受講受付は16時20分まで1階ホワイエ(入場受付の奥)で行います。
- 本チラシは森林研究本部HPからも御覧いただけます。
URL : <https://www.hro.or.jp/forest/research/fri/koho/event.html>

【お問い合わせ先】

(地独)北海道立総合研究機構 森林研究本部企画調整部 普及グループ

E-mail : forestry@hro.or.jp

TEL:0126-63-4164 FAX:0126-63-4166



森林研究本部



【主催】(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部
北海道水産林務部

口頭発表：かでのアスピックホール

一般の部	見て、体験して、学ぶ。空知署の森林環境教育 ～人材育成を交えて～	北海道森林管理局：木村 雅代
	北海道らしいスマート林業の取組について	北海道水産林務部：田中 君祐
	道有林における広葉樹資源の把握に向けた取組について【第三報】	北海道水産林務部：及川 聞多
道総研森林研究本部の部	◎森林資源の循環利用のために～林業技術～	
	シラカンバ人工林の地位指数を予測する	林業試験場：内山 和子
	ナラ枯れから北海道のミズナラを守るには ―初確認された被害の特徴からみえた初期対策の重要性―	林業試験場：和田 尚之
	コンテナ苗植栽機械の開発	林産試験場：近藤 佳秀
	◎森林資源の循環利用のために～木材利用技術～	
	トドマツの建築材供給拡大に向けた取組	林産試験場：松本 和茂
	CLTを土木分野で活用するための技術開発	林産試験場：今井 良
	◎森の役割と森からの恵み	
	ヤナギ類樹木を活用したきのこ栽培技術の適用拡大	林産試験場：北村 啓
	北海道胆振東部地震被災地における植栽による森林再生への取組	林業試験場：蓮井 聡

ポスター発表：1階 展示ホール

一般の部	針葉樹造林地におけるミズナラの天然更新	森林総合研究所：中西 敦史
	北海道におけるエリートツリーの開発及び特定母樹の指定状況	森林総合研究所：加藤 一隆
	十勝をまもる防風林の維持・造成に向けた取組	十勝総合振興局：藤田真理子
道総研森林研究本部の部	◎森林資源の循環利用のために～林業技術～	
	あなたの町にある人工林資源は今後どうなる？ 市町村で使える人工林の資源予測ツールの開発	林業試験場：津田 高明
	下刈り省力化に向けたトドマツおよびカラマツと雑草木との競合状態の評価 ～1シーズンを終えて～	林業試験場：角田 悠生
	殺そ剤の空中散布によるエゾヤチネズミの駆除効果	林業試験場：南野 一博
	トドマツのコンテナ苗を通常より1年短い育成期間で山出しする	林業試験場：成田 あゆ
	◎森林資源の循環利用のために～木材利用技術～	
	製材JASの改正に向けた木材含水率計の測定精度の検証	林産試験場：土橋 英亮
	カラマツ原木の木口面画像からの特徴抽出	林産試験場：橋本 裕之
	高強度カラマツ集成材の接着性能とその改善方法	林産試験場：宮崎 淳子
	市販漂白剤を用いた接着剤不使用で木材を接着する技術開発	林産試験場：中村 神衣
	道産シラカンバを用いたLVLの強度性能評価	林産試験場：古田 直之
	トドマツ等を用いた圧密積層部材の強度性能の検討	林産試験場：大橋 義徳
	森町産人工林材を活用した張弦梁の性能評価と地域材活用による経済波及効果の検証	林産試験場：戸田 正彦
	道産木材を母材とした木質構造用ねじの鋼板添え板せん断試験	林産試験場：村上 了
	林道橋の改修に用いる道産カラマツGLTのラッピング処理による劣化対策	林産試験場：宮内 輝久
	屋外で使用したGLTの強度性能	林産試験場：大橋 義徳
	北海道産木材による炭素蓄積量はどのくらいか？	林産試験場：前川 洋平
	木質バイオマスガス化発電副産物の用途開発の試み	林産試験場：本間 千晶
	先進技術の活用による木質バイオマス賦存量推定手法の高度化	林業試験場：滝谷 美香
	天然乾燥と移動式チップパーによる木質チップ燃料の供給	林産試験場：山田 敦
	当別町への木質チップポイラー導入による経済性と経済波及効果に関する検証	林産試験場：酒井 明香
	◎森の役割と森からの恵み	
	植物エキスのきのこ菌床栽培用資材としての活用	林産試験場：原田 陽
	野生型エノキタケ新品種を栽培してみませんか？	林産試験場：宜寿次盛生
	地域の水道インフラに貢献する森林の水	林業試験場：長坂 晶子